

市立伊勢総合病院

○ 業務の概要

市立伊勢総合病院は、二次救急医療をはじめとした地域の中核病院として、市民の健康増進と生活の質の向上を目指し、地域医療の継続発展を図るとともに、公営企業としての効率性を高めるよう努めてきた。

本年度は、ホスピス病床の一部を地域包括ケア病床に転換するなど、地域に必要な急性期機能を担いながら、急性期から回復期・慢性期まで、切れ目のない医療の提供を行うとともに、予防医学に取り組んだ。また、安全・安心で高度な医療を提供するため、大動脈内バルーンポンプ及び手術用ナビゲーションユニット等の整備を行った。

利用状況は、入院患者数 86,191人(1日平均 236人)、外来患者数 126,765人(1日平均 522人)、健診者数 14,908人(1日平均 53人)となった。前年度と比較すると、入院患者数で 1,625人増加、外来患者数で 1,533人、健診者数で 103人それぞれ減少した。

収支状況は、収益的収支において、消費税を除き収入額 8,452,692,090円(対前年度比 2.8%減)に対して、支出額 9,010,078,908円(対前年度比 1.5%増)となり、差引 557,386,818円の純損失となった。また、医師及び看護師奨学金の返還債務の免除等により発生した資本剰余金の処分額 35,548,800円を含め、当年度未処理欠損金は 2,238,743,755円となった。前年度と比較すると、収入においては、患者数の増加や診療単価の上昇により、入院収益及び健診収益で増収となったが、外来収益及び新型コロナウイルス感染症対策に関連した補助金では減収となった。一方、支出においては、給与改定や物価高騰の影響等により給与費、材料費及び経費で増額となった。

資本的収支においては、収入額 496,507,000円、支出額 813,232,538円の執行となった。

今後も、厳しい病院経営となることが予測されるが、引き続き、医師確保に努めるとともに、医療体制の充実強化、質の高い医療の提供、地域医療の推進、病院経営の健全化に取り組んでいく。

1 職員に関する事項

(各年度3月31日現在)

区 分	医師	医療 技術職	看護職	事務 その他	計	会計年度 任用職員	合計
令和6年度	人 52	人 (1) 93	人 (2) 235	人 (2) 27	人 (5) 407	人 211	人 (5) 618
令和5年度	人 54	人 92	人 (4) 244	人 (3) 28	人 (7) 418	人 185	人 (7) 603

()は、外書きで再任用短時間勤務職員を表す。

2 経理の状況

(1) 令和 6 年度伊勢市病院事業損益計算書

令和 6年 4月 1日から 令和 7年 3月31日まで			
借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
病院事業費用	円 9,010,078,908	病院事業収益	円 8,452,692,090
医業費用	8,369,870,962	医業収益	6,895,354,638
給与費	4,517,226,396	入院収益	4,878,264,511
材料費	1,571,173,920	外来収益	1,811,476,133
経費	1,401,801,878	他会計負担金	56,658,000
減価償却費	839,749,235	その他医業収益	148,955,994
資産減耗費	1,693,284	健診収益	384,264,421
研究研修費	38,226,249	健診収益	384,264,421
健診費用	219,348,631	医業外収益	1,173,073,031
給与費	147,881,158	他会計補助金	143,086,240
材料費	7,311,571	他会計負担金	594,835,000
経費	49,985,452	県補助金	6,455,000
減価償却費	14,170,450	国庫補助金	3,482,882
医業外費用	420,859,315	長期前受金戻入	383,774,111
支払利息及び 企業債取扱諸費	58,708,453	その他医業外収益	41,439,798
雑損失	333,117,673	当期純損失	557,386,818
負担金	591,000		
医業外雑費	28,442,189		
合 計	9,010,078,908	合 計	9,010,078,908

(2) 令和 6 年度伊勢市病院事業貸借対照表

令和 7 年 3 月 31 日			
借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
固定資産	円 14,896,288,137	固定負債	円 11,608,983,764
有形固定資産	14,392,925,113	企業債	9,693,333,350
土地	1,570,959,936	建設改良等企業債	9,693,333,350
建物	12,588,711,881	引当金	1,915,650,414
減価償却累計額	2,104,465,817	退職給付引当金	1,915,650,414
構築物	1,530,514,503	流動負債	1,494,731,874
減価償却累計額	327,798,845	企業債	508,007,116
器械備品	5,700,288,917	建設改良等企業債	508,007,116
減価償却累計額	4,566,665,605	未払金	714,822,050
車両	8,809,691	医業未払金	556,802,349
減価償却累計額	7,429,548	未払消費税	5,224,900
無形固定資産	3,562,685	その他未払金	152,794,801
電話加入権	3,562,685	引当金	269,272,000
投資その他の資産	499,800,339	賞与引当金	224,609,000
長期貸付金	291,098,111	法定福利費引当金	44,663,000
基金	208,702,228	その他流動負債	2,630,708
流動資産	2,562,647,082	預り金	1,630,708
現金預金	1,326,338,447	預り保証金	1,000,000
現金	1,329,000	繰延収益	1,308,769,170
預金	1,325,009,447	長期前受金	4,447,411,783
未収金	1,164,404,365	長期前受金収益化累計額	3,138,642,613
医業未収金	1,239,098,822	資本金	4,254,000,000
医業外未収金	20,977,630	剰余金	1,207,549,589
貸倒引当金	95,672,087	資本剰余金	1,031,194,166
貯蔵品	71,904,270	受贈財産評価額	140,188,895
薬品	23,425,695	他会計補助金	89,845,648
診療材料	45,233,606	工事負担金	53,395,358
その他貯蔵品	3,244,969	寄附金	95,332,100
		他会計負担金	652,432,165
		欠損金	2,238,743,755
		当年度未処理欠損金	2,238,743,755
合 計	17,458,935,219	合 計	17,458,935,219

3 病院利用状況 令和6年度

診 療 科 目	入 院	外 来
内 科	人 32,383	人 24,946
循 環 器 内 科	8,073	6,233
外 科 ・ 消 化 器 外 科	7,165	8,160
整 形 外 科	24,702	29,020
形 成 外 科	641	3,074
皮 膚 科	1,136	9,520
泌 尿 器 科	2,538	9,692
婦 人 科	-	2,627
小 児 科	-	198
耳 鼻 い ん こ う 科	-	4,582
眼 科	984	6,434
精 神 科	-	3,950
脳 神 経 外 科	-	322
歯 科 口 腔 外 科	1,298	9,925
放 射 線 科	-	2,154
麻 酔 科	-	1,005
脳 神 経 内 科	-	4,433
ホ ス ピ ス 科	1,923	4
リハビリテーション科	5,348	486
呼 吸 器 外 科	-	-
計	86,191	126,765

4 物品購入に関する事項（金額100万円以上）

購入 年月日	器械備品名	規 格	金 額
6. 5.31	手術用ナビゲーションユニット	ホロナビメディカルテクノロジー(株) HoloNavi One ナビゲーションシステム HN-001	円 6,952,000
6. 8.26	骨手術用器械	デビューシンセス UNIUMモジュラーハンドピース他	4,460,500
6.10. 9	ノートパソコン	NEC VersaPro タイプVF PC-VKL44FBGJ3JL	1,484,125
6.11.29	医用テレメータ	日本光電工業(株) WEP-1650	13,970,000
6.12.15	個人用多用途透析装置	日機装(株) DBB-200Si	4,400,000
6.12.18	超音波診断装置	富士フイルム(株) FUTUS LE	3,850,000
6.12.19	ワイヤレス重心動揺計	アニマ(株) グラビコーダ GW-31	4,510,000
6.12.20	下肢牽引用 アタッチメント他	ミズホ(株) 08-115-81	1,502,600
6.12.25	超音波診断装置	富士フイルムヘルスケア(株) ARIETTA 650 DeepInsight	6,875,000
6.12.25	電動油圧手術台	ミズホ(株) MOT-5602BW	4,814,700
6.12.25	超音波診断装置	コニカミノルタ(株) SONIMAGE MX1	4,400,000
6.12.25	肘関節 C P M	(株)エム・イー・システム EL-2500	2,024,000
6.12.26	血液ガス分析装置	ラジオメーター(株) ABL90 FLEX	5,170,000
6.12.31	オンライン資格確認端末	富士通JAPAN(株) 顔認証付きカードリーダー Caora	1,155,000
7. 2.18	自動遺伝子解析装置	ベックマン・コールター(株) GeneXpertシステム GX-	3,520,000
7. 2.27	超広角走査型レーザー検眼鏡	(株)ニコン California RGB SH	19,712,000
7. 2.28	内視鏡システム	オリンパス(株) EVIS X1 ビデオシステムセンターCV-1500	16,830,000
7. 2.28	内視鏡システム	オリンパス(株) VISERA S ビデオシステムセンター OTV-S500	9,570,000

購入 年月日	器械備品名	規 格	金 額
7. 2. 28	勤務管理システム打刻機	システムギア(株) PDC-310	円 3,347,850
7. 3. 11	回診用 X 線撮影装置	(株)島津製作所 MobileArt Evolution	3,960,000
7. 3. 26	大動脈内バルーンポンプ	ゲティンゲグループ・ジャパン(株) CARDIOSAVE	14,307,040
7. 3. 28	空床管理システム	ニッセイ情報テクノロジー(株) MEDI-SINUS	8,461,200
7. 3. 31	ネットワークシステム	アライドテレシス(株) ネットワークスイッチ AT-SBx908 GEN2他	101,568,241
7. 3. 31	上部消化管汎用ビデオスコープ	オリンパスマーケティング(株) GIF-EZ1500	9,674,500
7. 3. 31	画像処理ユニット	富士フイルム(株) Console Advance MOBILE MX8 version	4,510,000
7. 3. 31	大腸ビデオスコープ	オリンパスマーケティング(株) PCF-H290TI	3,976,500
7. 3. 31	顔の皮膚画像解析カウンセリング システム	(株)インテグラル VISIA Evolution	3,190,000
7. 3. 31	パルスオキシメーター	マシモジャパン(株) Masimo Rainbow SET パルス CO オキシメータ ラディカル 7	2,420,000
7. 3. 31	空床管理システム (連携システム)	富士通JAPAN(株)	2,042,700

○ 医師確保対策関係

病院事業の健全経営と地域医療体制の確立のため、医師確保対策の 1 つとして医師奨学金制度を運用し、令和 6 年度は医師奨学生 1 人（令和 7 年度 1 学年）を新たに選考した。なお、令和 6 年度卒業の医師奨学生 1 人は当院に就職した。

< 令和 6 年度 医師奨学生への奨学金貸与状況 >

学 年	1 学年	2 学年	3 学年	4 学年	5 学年	6 学年	計
奨学生人数	1 人	2 人	1 人	0 人	2 人	2 人	8 人

その他の取り組みとして、三重大学や藤田医科大学等の関係機関へ訪問のうえ、派遣依頼の働きかけを行った。

また、市健康福祉部と連携して実施している寄附講座・寄附研究部門においては、藤田医科大学との「連携リハビリテーション医学講座」及び三重大学との「南勢地域医療学寄附研究部門」を設置し常勤医師の継続派遣に繋がっている。そのほか内科（総合診療科）の後期研修医 2 人を採用できたことや、初期研修医についても就職説明会への参加や病院見学者の受け入れに努めた結果 4 人を採用することができ、若手医師の確保をはじめ安定的な医師の確保に努めた。

○ 地域医療連携関係

1 病診・病病連携

紹介患者の予約受付時間を引き続き18時30分まで1時間30分延長し、また、更なる連携強化のため定期的に地域の医療機関等の訪問を行い、紹介患者数の増加に繋げた。

地域医療支援病院の承認の継続に向け、紹介患者数の増加に努めるとともに、地域の医療従事者の質の向上のための研修会をオンライン形式、対面形式、研修動画の配信を併用し開催した。

リハビリテーション科医師・専任の社会福祉士等が大腿骨頸部骨折地域連携パス連携会議（まいわし医療連携会）に出席し、紹介元医療機関及び地域の回復期リハビリテーション病棟を有する医療機関と連携し、治療経過の共有を行い、患者に切れ目のない質の高い医療を提供した。

< 診療所等からの紹介患者数 >

区 分	紹介患者数（延べ）
令和6年度	11,794 人
令和5年度	11,499
令和4年度	11,179

2 患者相談

患者支援センターに社会福祉士5人・看護職員3人を配置し、入院前・入院時における患者・家族等への支援を通じ、早期・円滑な相談対応、入退院支援に介入できる体制を構築している。

< 患者相談・支援対応件数 >

区 分	在宅復帰	施設入所・転院	入院相談	外来相談	経済的問題	その他	合計
令和6年度	件 4,405	件 5,628	件 1,058	件 1,644	件 282	件 2,142	件 15,159
令和5年度	4,504	6,253	1,316	1,718	334	2,079	16,204
令和4年度	4,249	6,387	1,371	1,661	349	1,694	15,711

○ 救急医療関係

二次救急医療について、本年度も昨年度に引き続き、週2回の輪番当番日（毎週火曜日及び金曜日・土曜日を隔週で実施）を担うとともに、救急医療の質の向上を図り、伊勢志摩地域の救急医療に貢献した。

救急患者数

区 分	救急患者数	うち救急車等搬送患者数
令和6年度	6,224 人	3,418 人
令和5年度	6,426	3,300
令和4年度	4,724	2,471

○ 健診・人間ドック関係

各種疾患や生活習慣病の早期発見・早期治療により、地域住民の健康増進の一助となるべく、各健保組合等から受託する人間ドックをはじめ、全国健康保険協会の生活習慣病予防健診や法定健診等を実施した。

本年度も昨年度に引き続き、関連学会等の指針に基づく新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、受診者が安心して健診等を受けていただけるよう最善を尽くした。受診者数は14,908人で、前年度と比較すると103人の減少となった。

健診等の結果が要精密検査や要経過観察の判定となった方には、二次検査（外来診療）の受診案内を行い、疾病の早期治療につながるよう努めた。

1 受診者状況

区 分	開設日数	受 診 者 数			
		人間ドック	健診等	その他	計
令和6年度	282 日	7,398 人	7,140 人	370 人	14,908 人
令和5年度	286	7,338	7,222	451	15,011
令和4年度	290	7,080	7,321	723	15,124

人間ドック...胃検査、脳ドックを実施したコース

健診等...胃検査、脳ドックを実施しなかったコース

その他...インフルエンザ、破傷風、B型肝炎等ワクチン接種、B型肝炎検査他

2 二次検査受診者数

区 分	受診者数（延べ）
令和6年度	1,466 人
令和5年度	1,602
令和4年度	1,810

○ 新型コロナウイルス感染症対策関係

新型コロナウイルス感染症患者の受入など、感染症対策に取り組んだ。

1 面会制限の実施

・期 間 令和6年4月1日から令和7年3月31日

2 オンライン面会の実施

・期 間 令和6年4月1日から令和7年3月31日

・件 数 236件